



さくらぐみだより

上のクラスのお兄ちゃん達が虫取りあみを持って走っていくと「セミ？」と目を輝かせながら追いかけて行っていた日々から、「先生！見て」と小さなダンゴリをたくさん拾い集める日々へと少しずつ変わってきています。まだまだ日中は暑いですが子ども達は「よーいどん」と自分達で言って保育者から保育者までの間を全力で走るなど、体をたくさん動かして遊んでいます。少しずつ鬼ごっこなど、ルールのある遊びをみんなでお楽しみよう誘っていきたいと思います。夏の疲れが出やすい時期でもありますので、一人ひとりの体調をしっかりと見ながら過ごしていきたいと思っています。



えほん

- かぼくん
- もりのおふろ
- おおきなかぶ

うた

- とんぼのめがね
- 大きな栗の木の下で
- こおろぎ

指先を使った遊び

ビーズのひも通しや洗濯バサミで遊んでいます。「つまむ」「通す」「はさむ」といった、指先を使う遊びは何でも「自分で」というこの時期にしっかりと遊びこむことでスプーンを持ち方、衣服の着脱など生活の道具を上手に使うことへとつながり、子ども達の生活の力となります。

お家でもぜひ、一緒に遊んでみて下さい！！

洗濯バサミを組み合わせて飛行機やうさぎ等に見立てています

遊び方もいろいろ



・台紙にはさむ



・組み合わせる

むらくりくまさん

♪ むらくりくまさん むらくりくまさん あなのなか  
眠っているよ グーグー 寝言を言て ムニャムニャ  
目を覚ましたら 目を覚ましたら 食ぶら木ちゃうよ ♪

・子ども達が手をたないで円になってまわり、その中にいるクマさんが、歌が終わると同時に「カッ」と言って 捕まえてくる鬼ごっこです。